

事業計画（平成 22 年度）

本年度から新カリキュラムがスタートする。昨年までの試行プログラムの検証結果を基に教育支援委員会が主体となって、短期大学部共通科目において、より高い教育効果を引き出す授業運営を目指す。実施に当たっては、試行プログラムに参加した学生を中心に組織された学生委員会とも協議するとともに、チューター役として授業（実習）運営にも参画させ、学生と教員との『協働』によるカリキュラム運営の基礎作りを行う。特に学科横断的専門教育科目については、教員・学生ともに学科の枠を超えたコミュニケーションにより、従前にはない学習効果が期待される。また、最終年度につき、本取組を総括し、学部（大学）単位での PDCA サイクルを通じた FD 活動活性化のモデル形成を図る。

- ① 4 月 フレッシュマン演習テキスト及び教員用指導マニュアルの作成
- ② 4 月～9 月 フレッシュマンセミナー、フレッシュマン演習の実施及び学生アンケートによる評価・検証
- ③ 4 月～9 月 フレッシュマン演習実施サポート研修（教員向け）の実施
- ④ 4 月～9 月 リメディアル教育科目の実施（基礎生物、基礎化学、文章表現）
- ⑤ 4 月～3 月 食農体験実習の実施（共通講義、コース別実習及び実習報告会）
【実習及び実習報告会は一般公開とする】
- ⑥ 4 月～3 月 教育支援委員会（学生委員会との合同会議を含む。）の開催
- ⑦ 4 月～3 月 先進的な初年次教育及び FD 活動取組大学の視察
- ⑧ 10 月～3 月 キャリアデザイン、インターンシップ、ビジネスマナーの実施
- ⑨ 10 月～3 月 マイスターセミナーの実施
- ⑩ 3 月 取組の総括及び検証